

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 19 日 (2021.8.19)

【公表番号】特表 2020-528851 (P2020-528851A)

【公表日】令和 2 年 10 月 1 日 (2020.10.1)

【年通号数】公開・登録公報 2020-040

【出願番号】特願 2020-501507 (P2020-501507)

【国際特許分類】

B 6 5 D 83/00 (2006.01)

B 0 5 B 7/30 (2006.01)

B 2 9 C 51/30 (2006.01)

B 2 9 C 51/10 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 83/00 G

B 0 5 B 7/30

B 2 9 C 51/30

B 2 9 C 51/10

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 12 日 (2021.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 2 つの流体ポートを備えた、塗料を保持するための容器であって、
前記容器は形状が自己支持型であり、かつ非剛性の構造である本体を有し、少なくとも
1 つの流体ポートが前記容器の前記本体とは別個の部分である、容器。

【請求項 2】

前記別個の部分の流体ポートが、前記容器にシールされている、請求項 1 に記載の容器

。

【請求項 3】

前記容器が、基部と、前記基部から延在する 1 つ以上の側壁とを有する、請求項 1 に記載の容器。

【請求項 4】

前記側壁が、0.4 mm 以下の厚さを有する、請求項 3 に記載の容器。

【請求項 5】

前記側壁が、可変の厚さを有する、請求項 3 に記載の容器。

【請求項 6】

前記別個の流体ポートが、前記基部を通して延在する、請求項 3 に記載の容器。

【請求項 7】

前記容器が、ブロー成形品である、請求項 1 に記載の容器。

【請求項 8】

前記別個の部分の流体ポートが、空気を移動させるためのベントである、請求項 1 に記載の容器。

【請求項 9】

前記容器が、前記ベントを開閉するように構成されたクロージャ又はバルブアセンブリ

を備える、請求項 8 に記載の容器。

【請求項 10】

前記バルブアセンブリが、少なくとも 1 つの第 1 の要素を含み、前記第 1 の要素が、前記容器基部及び容器側壁のうちの少なくとも一方に接合されている第 1 の側を有する、請求項 9 に記載の容器。

【請求項 11】

前記容器が、熱 / 真空形成されており、前記第 1 の要素が、射出成形部品である、請求項 10 に記載の容器。

【請求項 12】

少なくとも 1 つの流体ポートが、前記容器に一体である、請求項 1 に記載の容器。

【請求項 13】

前記一体の流体ポートが、前記容器の開口である、請求項 12 に記載の容器。

【請求項 14】

少なくとも 2 つの流体ポートを備えた、塗料を保持するための容器であって、
前記容器は形状が自己支持型であり、かつ非剛性の構造であり、
第 1 の流体ポートが、前記容器の第 1 の端部にあり、第 2 の流体ポートが、前記第 1 の端部とは反対側の前記容器の第 2 の端部にあり、
前記第 2 の端部が、前記容器に一体化されたシール機構を組み込んでいる、容器。

【請求項 15】

前記第 1 の流体ポートが、前記容器とは別個の部分である、請求項 14 に記載の容器。